

平成22年度 第1回 千葉県立市川北高等学校「開かれた学校づくり委員会」
平成22年6月23日(水)
午後2時25分～午後4時50分
県立市川北高等学校 応接室

◇参加者

- ・開かれた学校づくり委員会委員 6名
- ・学校職員 7名

◇会次第

授業参観(6校時)

- 1 校長あいさつ
- 2 委員紹介及び委員長、副委員長の選出
- 3 職員紹介
- 4 学校紹介
 - (1) 教務関係
 - (2) 生徒指導関係
 - (3) 進路関係
 - (4) 学校評価関係
- 5 意見交換「高等学校における学校・保護者・地域の連携の在り方について」
- 6 まとめ



委員会の様子

◇内容、委員からの意見等

「地域との連携について」

- ・市川北高校が所在する小・中学校の学区は、幼稚園から中学校まで保護者・学校が良く連携が取れており、いろいろな地域行事を行っている。市川北高校もこの地域組織を積極的に活用した方がよい。
- ・市川北高校の周辺には、高齢者施設も多い。そのような施設へ生徒が訪問ボランティアを行ってはどうか。
- ・学校の存在が地域に役に立つとイメージ付けする。学校と地域をつなぐコーディネーターをユネスコなどをお願いして推進してはいかがか。市川北高校は素晴らしい教育を実践している学校なのだからその魅力を地域に伝えていく努力を続けて欲しい。

「授業を参観しての感想」

- ・委員になってから毎年授業の様子は見ているが、年を追うごとに良くなっている。飲みかけのジュースを机の上に出している生徒も以前は目についたが、今年は見当たらなかった。先生方がしっかり指導をしていると印象である。
- ・英語、数学等の少人数制の授業では先生とのコミュニケーションがあつてよかった。授業外では生徒の挨拶がきちんとしていて良かった。素直な生徒が多くてよい。
- ・上履きのかかとを潰して履いている生徒がいる。大変でしょうが細かい所までさらに指導を続けて行って欲しい。